

# あいかわだより 議会だより

第 168 号

令和3年2月15日発行

責任者 議会議長 馬場 司  
年4回発行・本号14ページ



愛川中学校美術部の生徒たち  
～制作した絵馬を囲んで～

- ・ 議員提出議案  
議員報酬等の減額に関する条例を可決 ..... P.3
- ・ 議会改革推進特別委員会中間報告 ..... P.4
- ・ 愛川中学校美術部インタビュー ..... P.14

〈第4回12月定例会〉



絵馬は毎年、中津神社に奉納されています

2020

G I K A I

### 第4回12月議会

令和2年第4回愛川町議会「12月定例会」が、11月30日から12月11日まで、会期12日間（本会議開催日4日間）にわたり開催され、条例の一部改正や補正予算など、9件の町長提出議案、1件の議員提出議案について審議し、全議案を可決するとともに、1件の陳情を審議しました。



馬渡(半原)から臨む中津川

#### 令和2年第4回12月定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
11	30	月	本会議	陳情の委員会付託(1件) 町長提出議案の説明、質疑、討論、採決(3件) 議員提出議案の説明、質疑、討論、採決(1件) 町長提出議案の説明のみ(6件)
			教育民生常任委員会	所管事務の調査
12	2	水	本会議	一般質問(6人)
			本会議	一般質問(6人)
	7	月	総務建設常任委員会	付託案件の審査、所管事務の調査
			本会議	町長提出議案の質疑、討論、採決 付託案件の審査結果の委員長報告、質疑、討論、採決

## 自治功労者表彰



佐藤 茂 議員

佐藤茂議員が、議会議員在職11年以上となり、令和2年11月18日に神奈川県町村議会議長会自治功労者表彰を受けました。

### 条例議案

◎愛川町議会議員及び愛川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

(賛成全員)

「公職選挙法」の一部改正に伴い、市等の選挙に限定されていた「選挙運動用自動車の使用料」並びに「選挙運動用ビラ及びポスターの作成費用」が、町村議会議員選挙及び町村長選挙においても公費で負担することが可能になったことから、必要事項を定めるため、新条例を可決したものです。

【施行期日 公布の日】

◎愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

(賛成12人、反対3人)

人事院勧告等の給与規定の内容に準拠し、一般職の職員及び特定任期付き職員の給与改定を行う必要の一部改正条例を可決したものです。

【施行期日

令和2年12月1日】

◎愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正

(賛成全員)

一般職員の給与改定に準拠し、常勤特別職の期末手当の支給割合の改定を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日

令和2年12月1日】

◎愛川町税条例等の一部改正

(賛成全員)

「地方税法」等の一部改正に伴い、一定の事業用家屋及び構築物等に係る固定資産税等の課税標準の特例割合を規定するとともに、相続登記がされるまでの間における現所有者の申告等に係る規定や、所得控除額等の変更による個人町民税の均等割の非課税措置に係る所得要件の規定のほか、寄附金税額控除の対象を追加する規定等を整備するため、所要の一部改正条例を可決したものです。

【施行期日 公布の日】

◎愛川町諸収入金に対する延滞金徴収条例及び愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

(賛成全員)

「地方税法」の一部改正により、延滞金の割合の特例に関する名称が変更されたことから、文言の整理を行うため、所要の一部改正条例を可決したものです。

【施行期日

令和3年1月1日】

◎愛川町火災予防条例の一部改正

(賛成全員)

近年の電気自動車の普及に伴い、大容量の電池を搭載した電気自動車の開発が進められており、今後、高い出力の急速充電設備の普及がさらに加



令和3年4月1日】

【施行期日

令和3年4月1日】





新型コロナウイルス対策の3原則を周知する啓発ポスターを、町内の公共施設に掲示しています

### 補正予算

令和2年12月1日

【施行期日】  
令和2年12月1日

◎愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正 (賛成全員)

町一般職及び常勤特別職等に準拠し、町議会議員の期末手当の支給割合の改定を(減額)行う一部改正条例を可決したものです。

◎令和2年度愛川町一般会計補正予算(第7号) (賛成全員)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3千613万9千9百円を追加し、一般会計の総額を1億7,203万3千円とした

### 事件議案

◎令和2年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第1号) (賛成全員)

◎損害賠償額の決定について(交通事故に係る損害賠償) (賛成全員)

ものです。

主な内容は、新型コロナウイルス対策の啓発ポスターを掲出するための作成経費やひとり親家庭等に愛川ブランドの「愛ちゃん米」を提供するための経費のほか、ひとり暮らし高齢者が健やかに新年を迎えられるように各世帯を訪問し、激励品を配布する事業に係る経費等です。

## 個人総括質疑

12月11日の本会議では、条例及び補正予算議案を対象に、鈴木議員、小林議員、茅議員、渡辺議員、井出議員の5名が個人総括質疑を行いました。内容の一部を紹介します。



**放課後児童クラブ事業費補助金増額**  
増額の詳細について

**子育て支援センター等運営事業費増額**  
増額による事業の詳細について

**新型コロナウイルス感染症対策ひとり暮らし高齢者激励事業費**  
事業の詳細について※

**高額医療合算介護サービス費負担金増額**  
当初の見込みより増額となった理由について

**若者たちの音楽祭開催経費**  
提案説明におけるプロモーションDVD制作経費の詳細について

## 会派構成の変更

令和2年11月30日付で、新会派『令和あいかわ』が結成され、次のとおり会派構成員が変更になりました。

会派構成(◎は代表者)	
あいかわの聲	◎渡辺 基
	山中正樹
	木下眞樹子
	熊坂崇徳 玉利 優
令和あいかわ	◎阿部隆之
	馬場 孝之
	茅 孝之

(変更があった会派のみ記載)



※見守り支援事業の一環として、ひとり暮らし高齢者の皆さんに健やかな新年を迎えてもらえるよう、激励のメッセージが添えられた「ようかん」をご自宅に配布しました。



### 『マチイロ』アプリの紹介

本町を含む各自自治体の広報紙を閲覧できる無料アプリ『マチイロ』でも「議会だよりあいかわ」をお届けしています。スマートフォンやタブレットなどで、手軽にご覧になることができます。左記にあるQRコードから専用ページにリンクしますのでぜひご利用ください。



マチイロアプリ

令和3年2月15日

# 議会改革推進特別委員会

町議会では、開かれた議会を実現するため、本特別委員会を設置し、議会のあり方や、運営方法などについて調査を行っています。

11月30日の本会議では、渡辺基委員長が、これまで行ってきた協議事項について左記のとおり中間報告を行いました。内容の一部を報告します。

タブレット端末活用先進地の視察  
(10月28日 厚木市)  
(11月9日 町田市)



協議項目	報告内容
タブレット端末の導入について	先進自治体への視察結果を踏まえながら、議会におけるICT技術の積極的な活用を推進していくため、「愛川町議会ICT化推進基本計画」を作成していくこととした。
議員定数及び議員報酬等の見直しについて	<b>議員定数</b> 「予算や決算審査において、少人数では議論が乏しくなる」、「広く住民の声を聴くために議員の数は一定の人数が必要である」などの意見から、今回は「現状維持」と決定した。
	<b>議員報酬</b> 本町の議員報酬は全国的にも高い水準にあるが、議員報酬の低さが議員のなり手不足の原因の1つであるとの調査報告もあることから、今後の他議会の動向を注視していくこととして、今回は「現状維持」と決定した。
	<b>政務活動費</b> 現在の社会情勢を踏まえ「現状維持」と決定した。
事業評価の推進について	<b>委員長手当</b> 審議会等への出席による委員長負担を考慮する観点から創設する意見もあったが、公務災害補償制度の取扱い基準では、審議会等への出席は公務としないとされているため、これに合わせて創設はしないことと決定した。
	事業評価を来年度予算に繋げていく観点から、8月の所管事務調査をより充実させ、一歩進めた事務事業評価が実施できるよう、引き続き推進していくこととした。

## 教育民生常任委員会

1月19日に、古民家山十郎縁側等修繕、新型コロナウイルス感染症対策備品整備事業費（愛川聖苑）、角田区やぐら等購入事業費補助金について現地調査を行いました。  
また、新型コロナウイルス感染症対策保育所等緊急包括支援事業費、高齢者タクシー助成事業費について事業説明を受けました。



古民家山十郎縁側等修繕の現地調査



角田区やぐら等購入の現地調査

## 総務建設常任委員会

1月15日に、移住促進プロモーションドラマ制作委託料、人・農地プラン基礎資料整備業務委託料、新型コロナウイルス感染症対策地域経済振興商品券事業費について事業説明を受けました。  
また、新型コロナウイルス感染症対策啓発用電光掲示板設置事業費、IP無線導入経費について現地調査を行いました。



啓発用電光掲示板の現地調査



IP無線の現地調査（消防庁舎）

# 常任委員会 1月所管事務調査

地方分権の進展に伴い、行政が行う事務が専門化している中、常任委員会が所管する事項について調査をするため、所管事務調査を実施しました。



令和2年 第4回（12月）定例会 議決一覧表

●全会一致の議案

議案番号	案件	議決結果
町長提出第53号	愛川町議会議員及び愛川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	可決
町長提出第55号	愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
町長提出第56号	愛川町税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
町長提出第57号	愛川町諸収入金に対する延滞金徴収条例及び愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
町長提出第58号	愛川町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決
町長提出第59号	令和2年度愛川町一般会計補正予算（第7号）	可決
町長提出第60号	令和2年度愛川町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
町長提出第61号	損害賠償額の決定について（交通事故に係る損害賠償）	可決
議員提出第4号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決

●意見が分かれた議案

○・・・賛成、●・・・反対

議案番号	議員名 議案等の件名	あいかわの聲					公明党			日本共産党 愛川町議員団			令和あいかわ			無所属	議決結果
		渡辺基	山中正樹	木下真樹子	熊坂崇徳	玉利優	佐藤りえ	井出一己	岸上敦子	井上博明	小林敬子	鈴木信一	阿部隆之	馬場司	茅孝之	小島総一郎	
町長提出第54号	愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	※議長は採決に加わりません。	○	○	○	可決
陳第4号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	不採択

件名	陳情者	付託先	審査結果
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館6階 神奈川労働組合総連合 議長 住谷 和典	総務建設 常任委員会	不採択
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情	横浜市中区桜木町3-9-3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 古岡 孝広	—	机上配付
国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	—	机上配付
神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	—	机上配付
親教育を目的とした、別居、離婚における子どもの権利保護の勉強会、周知を求める陳情	厚木市中荻野557-1 高橋 喜寿	—	机上配付

陳情のゆくえ

# 一般質問



紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。詳しくは役場等に備え付けてある「会議録」をご覧ください。インターネットでもご覧になれます。なお、12月定例会の会議録は、3月中には閲覧できる予定です。

※各議員の写真の横にあるQRコードを読み込むと、本会議での質問動画がスマートフォンやタブレット端末でご覧になれます。  
※過去の議会だよりにある質問動画(QRコード)は、システムの変更により4月以降視聴ができなくなりますので、ホームページをご覧ください。

## 茅 孝之 議員 P.6

・消防団の今後の活動方針について

## 阿部 隆之 議員 P.9

・持続可能な農業について ほか

## 鈴木 信一 議員 P.7

・新型コロナウイルス感染症対策について ほか

## 渡辺 基 議員 P.10

・GIGAスクール構想について ほか

## 岸上 敦子 議員 P.7

・地球温暖化対策について ほか

## 佐藤 茂 議員 P.10

・地域農業の促進について ほか

## 佐藤 りえ 議員 P.8

・「食品ロス削減推進法」施行から1年。その後の進捗状況について ほか

## 井出 一己 議員 P.11

・コロナ禍における居住支援等の強化について ほか

## 小林 敬子 議員 P.8

・市街化調整区域の問題について ほか

## 木下 眞樹子 議員 P.11

・空き家対策について ほか

## 玉利 優 議員 P.9

・コロナ禍のふるさと納税について ほか

## 熊坂 崇徳 議員 P.12

・行政の申請手続きの簡素化について ほか

### 各消防団への備え 水害対策の取組み



茅 孝之 議員

**問** 昨今の大型台風被害などによる河川の氾濫を考えると、各消防団にボート等の配備や水害対策などの訓練が必要になると思いますが、その備えについて伺います。

### 救命胴衣の配備 水防訓練を実施

消防課長 本署にエンジン付のボートを1基配備しています。現段階では消防団器具倉に配備する計画はありませんが、水害対策用として、救命胴衣を新たに配備しました。

また、訓練については、土のう作成要領の習得など土砂災害に備えた水防訓練を行っています。

## 消防団OBで災害時の実働部隊

**問** 現在の消防団は、人員不足により災害に対し、初動対応の遅さを感じます。それを解消するために、卒団したOBを活用して消防団支援隊の中に新たな実働部隊を作り、災害時に出動する実働部隊を設立する考えについて伺います。

様々な角度から検討組織の充実に努める



消防団支援隊の入場  
(消防出初め式)

町長 平成26年から消防団OBによる大規模災害時の後方支援活動を目的とした愛川町消防団支援隊を発足するなど、本町の消防行政をサポートする体制が構築されています。

一方で、社会情勢が大きく変化している状況下において、その団員の確保はますます厳しくなっていることから、消防団OBのみならず様々な角度から検討を重ね、団員確保と組織の充実に努めています。



消防団協力事業所  
表示制度

**町長** 必要な行政サービスの維持継続を図るために、病原性の高い感染症に特化した業務継続計画を7月に策定しました。有事の際には、優先度の高い業務に人的資源を集中し、基礎自治体としての責務を全うしてまいります。

**業務継続計画を策定  
感染予防対策は万全**

**問** 新型コロナウイルス感染症が増え続け、多くの町民から大変心配する声が寄せられています。が、町職員が感染した場合の対応について伺います。

**コロナ感染症増加  
職員感染時の対応**



鈴木 信一 議員

**中津川の河川環境を守る対策**

**問** 中津川の河川環境を守るために、利用者のマナーとして直火の禁止を徹底するよう、河川敷を管理する県に対し、実効ある措置を求める考えについて伺います。

**河川敷で直火禁止  
県にパトロール強化**

環境経済部長 河川管理者である厚木土木事務所では、河川敷での直火の利用は禁止しています。しかしながら、直火の使用はいまだに多数見受

けられていることから、県に対して、問い合わせに対する案内に加え、河川敷のパトロールを行う際に、直火の禁止について定期的にアナウンスを行っていただくと考え、要望してまいります。

【その他の質問項目】  
第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について ほか



中津川河川敷の様子

**LINE@（アット）  
その後の進捗状況**



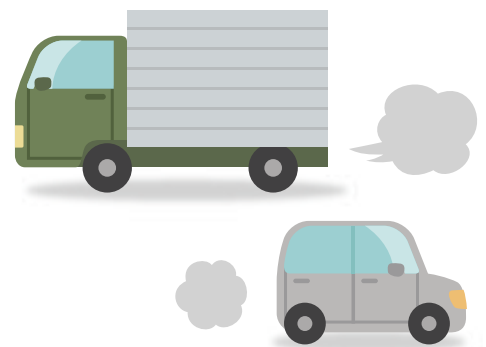
岸上 敦子 議員

**問** 平成30年3月にSNSの活用についての一般質問を行い、LINE@を活用する考えについては、研究していくとの答弁でした。その後の進捗状況について伺います。

**アカウントを開始  
本年度に運用開始**

町長 LINE@は、旧LINE公式アカウントと名称が統合され、新しいLINE公式アカウントとしてサービスが提供されています。本町ではLINE公式アカウントを開設し、現在、本年度中の運用開始に向けて準備を進めています。

**ゼロカーボンシティの表明**



**問** 環境省は2021年度から二酸化炭素の排出を2050年までに実質ゼロにする目標の達成を目指していますが、町としてゼロカーボンシティを表明する考えについて伺います。

**取組む姿勢重要  
町民参加が必要**

町長 目標の達成を目指して取り組んでいく姿勢は重要であると認識しています。しかしながら、このゼロカーボンシティを表明

するからには、今後、具体的で率直的な二酸化炭素の排出実質ゼロに向けた施策を打ち出し、事業者や町民が主体的に参加、連携できる形にしながら取り組んでいく必要があります。

こうしたことから、現時点においては、他の自治体が表明した具体的な取り組み内容などを参考にしながら、今後検討をしていく必要があるものと考えています。

【その他の質問項目】  
未病対策の充実について

※ゼロカーボンシティ:二酸化炭素排出実質ゼロを目指す旨を表明した地方公共団体



## フードバンク事業 行政参画の取組み



佐藤 りえ 議員



**問** 町社会福祉協議会が、8月1日から「フードバンクあいかわ」の運営事業を開始しましたが、行政の積極的な参画について伺います。

### 連携体制を整備 案内チラシ配布

**町長** 食糧支援が必要な世帯を把握した場合には、「フードバンクあいかわ」の利用に繋がられるよう町社会福祉協議会との連携体制を既に整えていることから、この制度が広く浸透するように、個別案内チラシを配布するなど、さらなる連携を図っていきます。



## 安心な妊娠・出産等の支援

**問** 安心して妊娠・出産・不妊治療等に臨める心のケアを含めた支援について伺います。

### 専門職で事業の展開 支援の強化に努める

**町長** 本町では、感染予防対策のため少人数でのマタニティセミナーを実施していますが、希望される方については、妊婦さんとその家族一組だけに限定した対応を行うとともに、沐浴や妊娠中の

過ごし方などについて相談希望のある妊婦さんへの訪問指導を実施するなど、保健師や助産師による個別支援に努めています。

今後も県や参加医療機関と連携をしながら、少しでも安心して妊娠・出産・子育てに臨めるよう引き続き保健師、助産師等の専門職による相談事業の展開や支援の強化に努めていきたいと考えています。

## 逃走事件の教訓 危機管理の在り方



小林 敬子 議員



**問** 2019年6月に発生した逃走事件のような住民の生命に関わる事件を教訓に、今後の危機管理の在り方について伺います。

### 対策本部を設置 緊急連絡体制の整備

**町長** このような緊急事態が発生した場合には、横浜地検において対策本部を設置し、その中で迅速かつ正確な情報を関係自治体に連絡するための緊急連絡体制が整備されました。町では、引き続き、危機管理体制に万全を期していきたいと考えています。

## まちづくり協定の効果

**問** 三増区内には産業廃棄物のがれきり場などが増え、周辺住民が困惑している状況にあります。このような状況を変えるために、周辺住民はまちづくり協定について関心を深めていますが、この協定の効果について伺います。

違反に対し罰則なし  
一定の抑止効果期待

**町長** まちづくり協定は、自治基本条例の中で、良好な住環境の整備などを推進するために規定されています。違反行為に対する罰則はないものの、地域住民や関係者が議論を重ね、その結果として締結されたまちづくり協定は、協定の内容に反した開発行為等に対して一定の抑止効果が期待されるなど、良好な住環境の整備に効果があるものと考えています。



住環境整備が求められる



**町長** 町民生活や経済状況を把握し、抜本的な施策等の見直しを進めるとともにあらゆる財源確保に全力を尽くしてまいります。ふるさと納税についても、歳入確保のための有効な手段の一つであることから、引き続き魅力的な返礼品の発掘とPRを図るなど、財源の確保に努めてまいります。

**歳入確保の手段  
返礼品の発掘も**

**問** コロナ禍における財政負担及びふるさと納税の現状と課題について伺います。

**財源の確保に  
ふるさと納税**



玉利 優 議員

**町長** 教材書採択にあたり、適正かつ公正な採択が確保できるよう、年度当初に採択方針を決定しています。その後、本町と清川村で同じ教科書を採択するため、愛甲採択地区協議会を開催し、各中学校教

**適切かつ公正  
採択に課題なし**

**問** 昨今、教科書採択の在り方について、メディアで大きく報道されていますが、本町における教科書採択の過程と課題について伺います。

**教科書採択の過程と課題**



**町長** 国や近隣市町村の動向などを注視しながら、国が目指している新たなデジタル化への取り組みなどの対応に向けて、本町に見合った推進体制や仕組みづくりなどを研究していききたいと考えています。

**情報収集に努め  
推進体制など研究**

**町長** 国や近隣市町村の動向などを注視しながら、国が目指している新たなデジタル化への取り組みなどの対応に向けて、本町に見合った推進体制や仕組みづくりなどを研究していききたいと考えています。

**問** 行政の効率化とともに町民生活の利便性を考えたデジタル化の仕組みづくりを早急に推進すべきと考えますが、本町のデジタル化に対する考えについて伺います。

**効率化と利便性  
デジタル化推進**



阿部 隆之 議員

**町長** 本町の農地は小規模な状況となっており、

**農地集約化を促進  
PR方法の研究**

**問** 持続可能な農業を実現するために、生産性と費用対効果の向上が強く望まれます。そこで、農業の生産性向上のための農地の集約に対する考えと町の野菜を知っていただくための取り組みについて伺います。

**持続可能な農業のために**

分散した農地を集約し、生産性の高い農業の促進に努めていく必要があると考えています。また、農林まつりやふるさとまつりなどで農業者団体の販売ブースを設け、販売促進に努めています。

今後の取り組みとしては、試食品を提供するなど、効果的なPR方法について、農業者や関係団体などの意見を伺いながら研究していききたいと考えています。



## タブレット端末に授業支援ソフトは



渡辺 基 議員



**問** 今年度内に一人一台のタブレット端末が導入されますが、授業支援ソフトの導入について伺います。

### 先進事例や導入費用 多面的に研究する

教育長 授業支援ソフトを導入することにより、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善が図られるとともに、ICTの利便性を生かした学習活動の充実が期待されることから、先進事例や導入費用、操作性など、多面的に研究していきたくと考えています。



タブレット端末で学習する児童

## 戸別受信機の補助拡大

**問** 今年度、希望する世帯に有償配付を決めた戸別受信機の補助を拡大する考えについて伺います。

### 現在は考えなし 今後選択肢増やす

町長 現在のところ補助拡大については考えていませんが、今後の申し込みの状況や、現在協定締結に向けて準備を進めて

いる、放送事業者によるFMラジオ機能付きの防災情報サービス端末機など、様々な情報伝達手段について検討する中で、町民の選択肢を増やしていきたいと考えています。

【その他の質問項目】  
あいかわ安全安心情報メールについて

## 中津川の環境保全 河川利活用の考え



佐藤 茂 議員



**問** 中津川の環境保全と今後の利活用について考えを伺います。

### マナー向上を促す 県等と連携し研究

町長 新型コロナウイルスの影響でアウトドアがブームとなる中、今後中津川河川敷の利用者が増加し、ごみの放棄等が懸念されるため、マナー向上を促すパトロールを実施します。

また、中津川は魅力的な観光資源ですが、元来河川は公共物であり、自由使用が原則であることから、県との連携や先進自治体の情報収集に努め研究していきます。

## 峰・仙台下の農業振興

**問** 峰農地や仙台下農地では農業法人等の進出など農業の活性化が見受けられますが、今後の農業振興に対する考えを伺います。

### 人・農地プラン策定 農業者等と連携研究

町長 農業従事者の高齢化や担い手不足をはじめ遊休荒廃農地の解消や有害鳥獣による被害対策等が全国的な課題です。地域農業を維持するため新

規就農者の確保・育成に努め、農地の集約化を図るとともに、企業参入を促し農地の有効活用を進める必要があります。

このような状況の中、町では新規就農者や民間企業への支援に加え、人・農地プランを策定し、担い手へ農地の集約化を促すほか、あいかわ準農家制度による小規模遊休農地の活用など新たな取り組みを展開してきました。今後も一層農業者等との連携を図り新しい方策を研究していきます。



仙台下農地 イチゴ農家のビニールハウス



教育長 コロナの影響により、通学助成の申請を失念してしまつたケースが多くありましたので、交付要綱を改正し、令和3年2月末日まで申請期間を延長しました。制度改正の周知は、高等学校への資料提供をはじめ、町広報紙などにも掲載し徹底を図っていきます。

**交付要綱を改正  
2月末まで受付**

**問** コロナの影響で高等学校等通学費助成の申請が出来なかつた保護者から申請延長の要望がありました。本町の支援延長の対応について伺います。

**通学費助成制度  
申請延長を要望**



井出 一己 議員



高等学校等通学費助成の申請件数

助成の種類	昨年度	今年度
バス通学	188件	120件
自転車購入	43件	8件
電動アシスト自転車購入	87件	85件

令和2年 9月末現在

町長等 住居確保を求めの方々は生活自体が困難で、公共料金や税金の滞納、就労等複合的な課題を抱える方が多いことか

**県の関係機関と連携  
サポート体制の強化**

**問** 新型コロナが長期化する中で、家賃や住宅ローンの支払いに悩む人が急増し、住まいと暮らしの安心を確保する住宅支援は急務です。本町の生活に困窮している方々への支援と体制強化について伺います。

**「新型コロナ感染長期化」  
生活困窮者支援が急務**



【その他の質問項目】  
多胎児家庭の負担軽減について

ら、町の窓口で内容をよく聞いたうえで、包括的な課題解消に向けて、県などの関係機関と連携し、鋭意生活困窮者の支援に取り組んでいきます。  
また、本町の体制強化については、コロナ禍で相談ニーズが高まることから、想定されることから、福祉支援課の福祉の総合窓口を中核として、庁内の関係部署と連携しながらサポート体制の強化に努めていきます。

町長 これまでの取り組みを継続しながら、不適正空き家に対する応急措置や老朽化した空き家の解体に特化した補助制度の創設などを研究するとともに、他の先進自治体における取組事例も参考にしながら、空き家の解消に向けた取り組みを模索していきたくと考えています。

**補助制度等を研究  
先進事例にも学ぶ**

**問** 本町では空き家バンク事業をはじめ、空き家解体補助制度など、空き家対策をしていますが、今後の取り組みについて伺います。

**空き家対策推進  
今後の取り組み**



木下 眞樹子 議員



町長 シニアカーは、高齢者向けに作られた三輪または四輪の一人乗り電動車両で、道路交通法では車両ではなく歩行者扱

**介護保険制度で貸与  
提言として受け止め**

**問** 新たな高齢者の外出支援施策としてシニアカー購入費助成を導入する考えについて伺います。

**シニアカーの購入費助成**

いとされ、自転車よりも安定性に優れているとされています。  
現在、介護保険制度において一定の介護認定を受けた方で、移動支援の必要性のある方を対象に、介護保険の福祉用具として貸与しています。

で、シニアカー購入費の助成については、ご提言として受け止めをさせていただきます。



空き家バンク制度について  
(QRコードは愛川町のHPへ移動します)



熊坂 崇徳 議員

### 行政手続き簡素化 押印廃止の取組み



**問** 行政手続き簡素化に伴う押印廃止に係る今後の取り組みについて伺います。

### 国の動向を踏まえ 効率化念頭に検討

町長 本町では国の動向を踏まえ、押印廃止に係る庁内ワーキンググループを設置し、11月に開催した会議では今後の進め方について意見交換会を行いました。このワーキンググループを中心に、住民負担の軽減や行政手続きの効率化を念頭にスピード感をもって検討していきたいと考えています。

### 住民票等の自動交付機設置

**問** 住民票等のコンビニ交付サービスや自動交付機設置の考えについて伺います。

### 費用対効果を考慮 カード交付率向上

町長 マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニなどのマルチコピー機から取得できるサービスや、暗証番号を登録したカードを利用する住民票自動交付機の設置については、過去に検討し

た経過がありました。システム改修費や設置費、さらにはマイナンバーカードの交付率を考えると、費用対効果や妥当性から導入は難しいと認識しています。

したがって、まずはマイナンバーカードの交付率向上のために引き続き周知を図っていききたいと考えています。

【その他の質問項目】  
コロナ禍での業務における職員への影響について



マイナンバーカードの交付申請方法について  
(上記のQRコードは愛川町のHPへ移動します)

### 議場内での 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

コロナ禍においても議会を開催し、議案等の調査・審査を詳細かつ専門的に行っていく必要があることから、議場内における感染拡大防止対策として、質問席をはじめ、各席上に飛沫防止のためのアクリル板を設置しました。

その他にも会議中は議場の扉を開放し、議場内の換気を行うとともに、傍聴席においても十分な間隔を確保し、効率的な会議の運営に努めています。



質問席



議員席



第18回 議会クイズ

問1 12月の議会で陳情は何件提出されましたか？

- ①2件 ②5件 ③9件

問2 議場内での新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、何を設置しましたか？

- ①アクリル板 ②ベニヤ板 ③ダンボール板

問3 本号では、愛川中学校の生徒にインタビューをしています、それは何部でしょうか？

- ①パソコン部 ②吹奏楽部 ③美術部

この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後までよく読んでみてください。正解者の中から抽選で3名の方に、商品券をお贈りします。



感染予防のため  
うがい・手洗いを  
徹底しましょう。

©愛川町

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。紙面の見やすさなどについてご意見をお聞かせください。

《しめきり》 3月1日（月）（郵送の場合は当日消印有効） ☆正解と当選者は次号で発表します。

《あて先》 ●はがきの場合

〒243-0392  
角田251-1 議会事務局

●ファクスの場合 046-286-5021

●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp

●オンラインでの場合  
右記のQRコード  
を活用して、  
応募ができます。



視察のため  
来町されました

葉山町

視察日

令和2年11月10日

来町者

日本共産党葉山町議団

近藤昇一 議員

窪田美樹 議員

視察内容

・親子方式による温かい  
中学校給食について

議会だよりは、愛川町録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障がい者用にCD化されています。  
ご希望の方は、社会福祉協議会へご連絡ください。

Tel 046-285-

2111

(内線3792)

第17回議会クイズの  
答えと当選者

前号の議会クイズは、28名の方から応募がありました。ありがとうございました。ありがとうございました。

正解と当選者は次のとおりです。

〔正解〕

問1・①第2弾

問2・②2件

問3・②13人

〔当選者〕

沼田 美智子様

渡辺 幸枝様

森崎 明美様  
以上3名

次回定例会の  
お知らせ

次回、3月定例会は左表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は2月19日に開催する予定です。日程が変更になる場合がありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。



©愛川町

令和3年 第1回3月定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名
1	月		本会議（施政方針・提出議案の説明）
3	水		本会議（一般質問）
4	木		本会議（一般質問）
9	火		本会議（個人総括質疑・会派代表質問）
10	水		総務建設常任委員会 教育民生常任委員会
12	金		総務建設常任委員会
16	火		教育民生常任委員会
17	水		総務建設常任委員会
18	木		教育民生常任委員会
24	水		本会議（委員長報告・討論・採決）

表紙の『絵馬』を制作した  
**愛川中学校美術部の生徒たち**  
 にインタビューしてきました



インタビューに答える生徒たち

絵馬への思い



「丑の絵に注目！金運アップと豊穡祈願を込めて、丑の周りを金色で縁取りました。」

「昨年は、コロナの影響で暗くなってしまうことが多かったので、元気な気持ちで新年を迎えられるように、背景の色を黄色やオレンジを使い、明るいイメージにしました。」

入部した動機

- ・昔から、絵を描いたり、鑑賞したりすることが好きだったから。
- ・落ち着いた雰囲気自分が合っていると思ったから。
- ・好きなアニメの絵が描きたかったから。など

議会ってどんなところ？

- ・議会は、大事なこと（お金の使い道など）を決めているイメージです。
- ・役場の2階に議場があることを知っていました。
- ・「議会だより」は今まで見たことがなかったです。

親子給食について

- ・カレーや唐揚げなど、温かいおいしい給食が楽しみです！
- ・バランスのとれた、温かい給食が食べられるようになって嬉しい！
- ・おかわりしたいのに、食べる時間が短くなってしまいました、残念です。
- ・私は、好きなおかずが食べられるので、お弁当の方が好きです。



©愛川町

生徒たちはコロナ禍の中でも「文武両道」で日々頑張っています

厚木愛甲地区大会



駅伝女子の部 優勝

新人戦 卓球女子団体 優勝



上段：ミニチヨタンス下段：ラジオ  
 (技術科の授業で作成しました)

将来の夢

- ・イラストレーター
- ・アニメーター
- ・美術の先生・小説家など



美術部の生徒たちが制作した絵画

編集後記

新型コロナウイルスの影響が続く中、生徒たちが描いた絵画が持つ力で、皆さんのお気持ちがあってもホッカリしていただけたらと思います、本号から表紙に各中学校の美術部の作品を掲載することにしました。次号では愛川中に引き続き、愛川中原中を予定しています。

本来、広報・広聴のための議会だよりではありますが、皆さんのお気持ちにも寄り添った編集ができればと考えております。

広報広聴常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 阿部 隆之 |
| 副委員長 | 小林 敬子 |
| 委員   | 岸上 敦子 |
| 委員   | 茅 孝之  |
| 委員   | 鈴木 信一 |
| 委員   | 佐藤 りえ |
| 委員   | 玉利 優  |
| 委員   | 熊坂 崇徳 |
| 委員   | 木下真樹子 |
| 委員   | 山中 正樹 |

※議会クイズはP13に掲載しています